

2018年度 事業報告書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター

1 事業の成果

「働き方改革関連法案」に反対し、人間らしく働くための労働法制を実現するために国会前行動や院内集会を行った。職場のハラスマント防止の法制化を実現した。過労死、メンタル疾患、じん肺・アスベスト関連疾患、有機溶剤中毒、化学物質による職業がん、外国人技能実習生の労災相談活動に取り組み、被災者、遺族の権利救済を図った。作業環境測定、労働安全衛生コンサルタント、産業医等の安全衛生サービスを提供し、小規模事業場の安全衛生の向上に貢献した。東電福島第一原発の事故収束・廃炉作業や除染作業における被ばく労働問題に取り組んだ。アスベスト被害者の補償救済、被害根絶に向けた活動に取り組んだ。建築物等の解体・改修工事にともなう石綿飛散、石綿ばく露のリスクコミュニケーションの促進と啓発のため、各地で講演会やワークショップを開催した。建設労働者のじん肺・アスベスト疾患対策に取り組んだ。サマーフィールドワーク2018、第25回東京労働安全衛生学校、メンタルヘルス講座を開催した。ベトナムでの青少年向け環境教育活動が拡大した。移住労働者の生活と権利を守るため省庁交渉、集会、街頭パレードを行い広く世論を喚起した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(円)
労働者の安全と健康に関する電話相談ホットラインを常設し、被災者、家族、遺族の相談を行った。	労災職業病、労働安全衛生と健康に関する電話相談ホットラインを常設し、被災者、家族、遺族の相談を行った。今期、日本人の新規相談件数65件、継続75件、外国人の新規相談10件、継続24件だった。2018年12/20-21アスベスト健康被害の電話相談を実施した。職場のパワハラ、いじめへの対応策、長時間・過重労働による脳・心臓疾患、精神障害、腰痛、頸肩腕障害等の作業関連筋骨格系障害、有機溶剤中毒、じん肺・アスベスト関連疾患等の被災者、家族の困難な相談事案に対応し、労災認定や社会(職場)復帰、適切な治療、行政不服審査、裁判等を支援した。パワハラ、長時間労働によるうつ病、過重労働による脳血管疾患、建設労働者のじん肺、アスベスト関連疾患が労災認定される成果があった。中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会、全国じん肺患者同盟東京東部支部、常磐	2018年4月1日～2019年3月31日	事務所、都内各所	5人	東京都内、関東近県の労働者、その家族 約3,000人	3,242,900

	炭田北茨城支部、建設じん肺被災者の会の運営に協力し、患者と家族の交流と支えあいの活動を支援した。被災者、家族の生活と権利を守るための諸活動に取り組んだ。月2回土曜日、外国人支援Kameidoネットワークで外国人の労働、生活相談会を開催し、8言語のリーフレット、動画による広報に努めた。					
労働者的安全と健康に関する教育研修事業	2018年8/31-9/1 「安全健康の良好事例と参加型改善をする教育研修体験する」をテーマにサマーフィールドワークを行い、大学生、院生、社会人15人が参加した。八潮市の金属プレス加工工場の見学、移住労働者問題、アスベストリスクのワークショッピングを実施した。11/9第25回東京労働安全衛生学校に9名が参加した。中小企業の職場改善をテーマに研修を実施した。第10期職場のメンタルヘルス講座（3回）に62人が受講した。地球環境基金の助成金を受けベトナム・メコンデルタでの青少年向け環境教育プログラム（WINDY）で、8月に現地のNGOを支援しWINDYプログラムトレーナーを育成した。10代の中高生に参加型総合環境教育を実施、普及した。8/16～23ベトナム・カント市で第19回労働生活改善研修を実施した。日本、韓国、インドネシア、フィリピン、ベトナムから51人が参加。地元の医療病院で参加型職場改善研修を行った。事業場、労働組合等が企画した学習会に講師を派遣した。建設組合のアスベスト対策の学習会や安全健康講習に講師を派遣した。石綿作業主任者技能講習を4回開催し87名が受講した。19年2/14-17韓日参加型産業保健研修を韓国大邱市で開催し、韓国30名、日本11名が参加した。大邱市内の学校給食調理現場を見学し、職場改善の取り組みと成果を学び、相互の活動経験の交流を図った。	2018年4月1日～2019年3月31日	事務所及び都内各所、ベトナム社会主义共和国カント市、大韓民国大邱市	10人	東京都内の労働者、市民、学生200人、ベトナム人約500人、インドネシア1人、韓国1人、フィリピン人1人	5,164,485

労働者の安全と健康に関する調査及び研究事業	<p>地球環境基金の助成金を受けるアスベスト飛散防止、ばく露防止対策におけるリスクコミュニケーションの提言と普及に関する活動」に取組んだ。18年7月～8月、西日本豪雨被災地で石綿調査と防じんマスクの配布活動を行った。18年5月から東京都旧築地市場の解体工事におけるアスベスト対策の調査活動を行った。18年6/22大阪豊中市、9/15大阪市、10/6刈谷市、12/7豊中市、12/5築地、19年1/14熊本市1/27守口市、2/7豊田市、2/11堺市等で、アスベストのリスクを知るワークショップを開催した。石綿繊維を識別する簡易偏光顕微鏡、建材サンプルを作成した。全建総連の地方組合と建設国保組合と連携し、二次診療活動支援として胸部レントゲンの再読影判定と調査結果をまとめ、予防講習を実施した。建設労働者のじん肺・アスベス托関連疾患対策ではじん肺管理区分申請、健康管理手帳交付申請、労災申請に取り組み、潜在する被災者の健康管理、労災補償、救済に成果をあげた。作業環境測定機関、労働安全衛生コンサルタント事務所として、中小零細事業場で作業環境測定を行い、作業環境を改善した。産業医、労働衛生コンサルタント、作業環境測定士、産業カウンセラーを派遣し、安全衛生の専門的支援を行った。石綿含有建材の分析、既存建築物のアスベスト調査を行った。日本環境測定分析協会の偏光顕微鏡セミナーの研修を担当し、ISO規格の定性分析法の普及に努めた。既存建築物等のアスベスト対策についての調査研究成果をまとめ、18年5月の日本産業衛生学会、19年3月の日本薬学会で発表した。</p>	2018年4月1日～2019年3月31日	事務所及び東京都内各所、兵庫県、熊本県、大阪府、愛知県	10人	東京都内、兵庫県、熊本県、大阪府、愛知県の労働者、市民10,000人	24,856,981
-----------------------	--	----------------------	-----------------------------	-----	------------------------------------	------------

労働者の安全機関誌「安全と健康」を10号発行した。当会のメインホームページを適宜更新し活動報告やイベント案内等情報発信を行った。作業環境測定・労働安全衛生コンサルタント部門と国際協力・メコンデルタに加えてベトナムWINDYプログラムのホームページで活動状況を発信した。SNSの活用として当会のフェイスブックを適宜、労災職業病、労働安全衛生に関する情報発信に努めた。	2018年4月1日～2019年3月31日	事務所	5人	東京都内、全国、アジア諸国の労働者、市民300,000万人	1,505,749
労働者の安全と健康に関する被ばく労働問題についての法令及び政策提言事業と健康に関する被ばく労働問題についての法令及び政策提言事業と健康に関する被ばく労働問題についての法令及び政策提言事業	東電福島第一原発事故による被ばく労働問題についての交渉（18回）を18年12/8に行なった。福島原発事故収束・廃炉作業に従事する労働者の安全健康の確保、被ばくによる健康被害の防止、長期健康管理制度の拡充、労働法令違反の是正、社会保険・労働保険の加入促進を要請した。福島原発被ばく労災損害賠償裁判を支える会（あらかぶさんを支える会）に参加し、裁判傍聴や報告集会を開催、支援運動の拡大に取組んだ。福島第一原発の自動車整備工・猪狩忠昭さんの過労死労災認定を支援し、事業所とイチエフ間の移動が業務であることを訴えた。18年6月～9月亀戸、向島、江戸川の各労働基準監督署交渉、11/13東京労働局交渉、8/3職場のハラスマント防止に関する厚労省交渉を行なった。18年11/12、19年3/5技能実習制度、改正入管法による特定技能外国人労働者の権利確保等に関する政府交渉を行なった。3/3マーチインマーチで都内をパレードし、移住労働者の人権と権利擁護を訴えた。	2018年4月1日～2019年3月31日	事務所、都内各所	5人	東京都内、関東近県、福島県の労働者、市民30,000人
労働者の安全と健康に関する団体及びそれと関係する団体、個人のネットワーク形成及び交流事業	全国労働安全衛生センター連絡会議に加盟し、地方の安全衛生・労災職業病センターと情報交換、経験交流を行なった。18年9月、全国安全センター第29回総会（宇都宮市）に参加し、働き方改革関連法案、足尾鉛毒事件を学習した。	2018年4月1日～2019年3月31日	事務所及び都内各所、栃木県	10人	全国の労働安全衛生活動の担当者、産業安全保健の研究者、医療従事者、被災者、家族3,000人

中皮腫・じん肺・アスベストセンター、中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会、NPO法人移住者と連携する全国ネットワーク、生活と権利のための外国人労働者総行動実行委員会に参加し、諸課題に共同して取り組んだ。亀戸ひまわり診療所と連携し、日常の労災職業病相談活動に協力し、建設労働者のじん肺・アスベスト疾患の二次診療活動を支援した。公益財団法人大原記念労働科学研究所、労働者住民医療機関連絡会議、有害化学物質削減ネットワーク、被ばく労働を考えるネットワーク、軽度外傷性脳損傷友の会、全国じん肺患者同盟等の患者団体との協力関係を深めた。Labor Now、明治大学労働教育メディアセンターに協力し、18年6/9、19年1/27韓国サムソン電子の半導体工場における白血病等の労災問題に関する映画上映会を開催した。2018年度明治大学の労働寄附講座を企画し、成功を収めた。

2018年度 活動計算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター

(単位:円)

通常収支の旨

【経常収益】

会費収入	4,326,000
寄付金収入	6,552,980
相談事業収入	600,000
教育研修事業収入	2,411,176
調査研究事業収入	11,431,671
助成金収入(環境保護プロジェクト)	7,700,000
作業環境測定事業収入	19,452,572
ネットワーク形成・交流事業	
受取利息	379
雑収入	
経常収益	計
	52,474,778

【事業費】

救済及び援護事業費	3,242,900
教育研修事業費	5,164,485
調査研究事業費	24,856,981
(調査研究事業費)	1,417,078
(作業環境測定事業費)	15,307,854
(環境保護プロジェクト事業費)	8,132,049
情報提供・出版事業費	1,505,749
法令及び政策提言事業費	377,027
ネットワーク形成及び交流事業費	482,031
当期事業費	計
合計	35,629,173
事業費	計
	35,629,173

【管理費】

給料手当	822,200
法定福利費	139,702
福利厚生費	816,000
通信費	622,949
荷造運賃	137,463
水道光熱費	339,755
旅費交通費	2,556,877
広告宣伝費	15,000
接待交際費	58,822
会議費	15,455
事務用消耗品費	146,312
備品消耗品費	47,360
新聞図書費	68,584
印刷経費	
修繕費	
地代家賃	6,174,000
租税公課	1,889,800
諸会費	799,630
慶弔費	45,761
リース料	598,396
支払手数料	178,200
減価償却費	431,430
過年度損益修正損	75,600
雜費	240,388
管理費	計
当期経常増減額	16,219,684
	625,921
当期収支差額	625,921
前期繰越収支差額	20,420,759
次期繰越収支差額	21,046,680

未財産増減の

【正味財産増加の部】	
当期収支差額	625,921
当期正味財産増加の部	計
【正味財産減少の部】	
当期正味財産減少の部	計
前期繰越正味財産額	0
次期繰越正味財産額	20,420,759
	21,046,680

(注記)

減価償却は定率法による

2018年度貸借対照表

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター
全事業所[税込] (単位:円)
2019年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	519,444
現 金	30,111	預 り 金	652,714
普通 預金	10,036,702	未払消費税	709,200
定期 預金	3,434,971	流動負債 計	1,881,358
現金・預金 計	13,501,784	負債の部合計	1,881,358
(売上債権)		正味財産の部	
売 掛 金	2,231,520	【正味財産】	
未 収 金	2,521,000	正味 財産	21,046,680
売上債権 計	4,752,520	(うち当期正味財産増加額)	625,921
流動資産合計	18,254,304	正味財産 計	21,046,680
【固定資産】		正味財産の部合計	21,046,680
(有形固定資産)			
建物附属設備	15,961		
機械及び装置	372,001		
什器 備品	285,772		
有形固定資産 計	673,734		
(投資その他の資産)			
保 証 金	4,000,000		
投資その他の資産 計	4,000,000		
固定資産合計	4,673,734		
資産の部合計	22,928,038	負債・正味財産の部合計	22,928,038

2018年度財産目録

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター
全事業所[税込] (単位:円)
2019年3月31日現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	30,111
普通 預金	10,036,702
郵便振替口座・城東	(133,469)
中央労働金庫・亀戸	(946,751)
中央労働金庫・亀戸	(2,395)
みずほ銀行・亀戸	(7,222,454)
中央労働金庫・亀戸	(1,731,633)
定期 預金	3,434,971
中央労働金庫・亀戸	(3,434,971)
現金・預金 計	13,501,784

(売上債権)

売掛け金	2,231,520
㈱共立システム設計事務所	(124,200)
東京都産業技術センター	(1,121,040)
田中科学機器	(741,960)
JR東日本運輸サービス	(239,760)
神谷塗装小松川	(4,560)
未 収 金	2,521,000
地球環境基金 ベトナム補助金	(1,517,000)
地球環境基金 アスベスト補助金	(1,004,000)
売上債権 計	4,752,520
流動資産合計	18,254,304

【固定資産】

(有形固定資産)

建物附属設備	15,961
機械及び装置	372,001
什器 備品	285,772
有形固定資産 計	673,734

(投資その他の資産)

保証金	4,000,000
その他補助	(4,000,000)
投資その他の資産 計	4,000,000
固定資産合計	4,673,734
資産の部 合計	22,928,038

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	519,444
山猫印刷	(132,910)
中央災害防止協会	(69,903)
アイデック	(71,766)
理想科学工業	(9,784)
日本環境分析協会	(101,800)
サトール	(16,740)

2018年度財産目録

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター
全事業所[税込] (単位: 円)
2019年 3月31日 現在

日本電子認証(株)	(47,520)
東京リコー	(38,133)
丸由工材	(30,888)
預り金	652,714
源泉所得税	(108,722)
社会保険料	(522,696)
メコンデルタ2014運営委員会	(11,296)
その他	(10,000)
未払消費税	<u>709,200</u>
流动負債 計	<u>1,881,358</u>
負債の部 合計	<u>1,881,358</u>
正味財産	<u>21,046,680</u>